

令和6年度 地域クラブ活動の中体連大会（秋季大会を除く） 参加細則について

【秋田県中学校体育連盟】

競技名【ソフトボール】

1 県中体連大会参加資格の特例（秋田県中学校体育連盟）

【別紙】秋田県中学校体育連盟「大会参加手続要項」（地域クラブ活動用） 参照

2 全国中学校体育大会に出場するための要件 （日本中体連参加特例細則より）

地域クラブ活動の参加は都道府県大会からとする。
また、中体連登録及び日本ソフトボール協会のチーム登録をしていることとする。

- 1、全国大会への出場枠数
 - ・全国大会への出場に関しては、当面の間、従前の各ブロック出場枠内からの出場とする。今後、日本中体連の「全国大会のあり方の指針」や「参加動向」を踏まえながら日本中体連ソフトボール競技部において検討する。
- 2、地域クラブ活動の出場
 - ・地域クラブ活動の出場は、各都道府県大会からの出場とするが、実情に応じて下部大会からの参加を、主催中体連が検討することは差し支えない。
 - ・都道府県大会における、地域クラブ活動の出場枠数や出場方法については、各都道府県の実態に応じて、各都道府県中体連ソフトボール専門委員会で協議し、各都道府県中体連が決定する。
- 3、地域クラブ活動の扱いについて
 - ・「学校部活動から移行した地域部活動」や「休日と平日の扱いが異なるチーム」等については、その事業主体・実施主体や活動状況を各都道府県中体連（専門部）が判断し、学校部活動として扱うこともできるものとする。その場合は、構成が中体連の学校部活動の合同規程もしくは拠点校部活動の要件（令和5年2月17日付日本中体連発出）を満たしていること。
 - ・「地域クラブ活動」の都道府県以下の予選からの出場について、各都道府県以下の予選から出場について、各都道府県中体連（専門部）は把握しておくこと（敗退時は、上位大会には出場できない）。
- 4、チーム登録について
 - ・予選段階で敗退した選手が別のチームで再出場することはできない。「地域クラブ活動」に所属している選手が在籍の学校部活動のチーム選手として出場する際には、予選会から当該チームのみの出場であることを、各予選会のプログラムや参加申込み書等所属のわかるもので、開催実行委員会または競技委員が確認する。（各都道府県中体連もしくは各都道府県中体連専門委員会として個人登録のあり方についても検討されたい）
 - ・同一大会で複数のチームの監督・コーチ・引率者等を務めることはできない。

令和6年4月1日適用

3 県中総体・各地区中総体・各地区中体連大会出場への要件 (県中体連ソフトボール専門部より)

上記と同様である。

上記1～3をすべて満たしている選手(チーム)は、大会への参加を認める。
※東北中学校体育大会は、秋田県で代表となった選手(チーム)はすべて出場可能。

4 確認事項(県中体連ソフトボール専門部より)

<専門部会について>

- ・年3回開催するので監督または代表者は参加すること。

<大会運営について>

- ・大会運営は、各チームの監督を中心に、会場準備から後片付けまでみんなで協力をして運営する。負けたチームの監督は、閉会式まで協力すること。

<上位大会について>

- ・上位大会は各地区での定められた権利を得たチームが参加できる。

<その他>

- ・場合によっては細則の内容を一部変更することがある。
- ・この件に関して、電話での問い合わせは一切受け付けない。問合せについては、競技に関することについては県中体連ソフトボール専門部アドレス、それ以外については団体の所在地がある各郡市中体連アドレスにメールすること。
- ・問い合わせの際に、所属先・代表名を必ず明記すること。匿名のメールには返信しない。

記載責任者

秋田県中学校体育連盟

ソフトボール専門部委員長

【 佐藤英樹 】

E-mail : hideki66softball@yahoo.co.jp